



## 「失敗」は挑戦した証拠



長い二学期も中盤を過ぎました。様々な行事や活動があれば、うまくいったことやうまくいかなかったことがたくさんあったことと思います。

学校現場での取組の失敗には気を使いますが、子どもたちの失敗は多ければ多いほど学びが多いと感じます。

故野村克也さんは、失敗を「せいこう」と読まれていました。  
考えすぎずに、先ずは一步踏み出してみませんか。

『証拠』言葉を紹介します。

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| ◇ 「失敗」は挑戦した証拠       | ◇ 「疲れた」のはがんばった証拠  |
| ◇ 「もういい」は諦めていない証拠   | ◇ 「イライラする」のは得意な証拠 |
| ◇ 「裏切り」は信じていた証拠     | ◇ 「涙」は我慢していた証拠    |
| ◇ 「さみしさ」は大切にしていた証拠  | ◇ 「つまづき」は成長している証拠 |
| ◇ 「モヤモヤする」のは改善したい証拠 | ◇ 「怒り」は真剣だった証拠    |
| ◇ 「緊張」は本気の証拠        |                   |

<読み人知らず>

### ☆情報あれこれ1☆ <新規メニューお知らせ>

・『**レイモンドほいくえん**』(社会福祉法人檸檬会 副理事長 青木一永様)より、園や学校の研修会にすぐに生かせるメニューができました！！

(分野)4. キャリア教育 [コード No.23601] - 各教育関係者の学びと実践の場を提供します -  
(内容)「保幼小連携について、保育の在り方、保育とSDGs、幼児教育や保育現場でのチーム作りについて」

\*特に小学校現場での保幼小連携の在り方について、職員が知っておくべき内容などのエキスが詰まっています。保育現場でのチーム作りについても伺えますので、小学校と連携されている保幼と合同職員研修会も有効ではないかと考えます。ぜひご検討ください。

### ☆情報あれこれ2☆ <会社名称変更のお知らせ>

・以前より「におねっと」出前授業メニューに登録いただいております、『関西電力送配電株式会社』ですが、会社名が変更となりました。

→『**関西電力株式会社**』

メニューは変わりません。

1. 防災・安全[4003]電気教室C(電力設備・防災教育中心のカリキュラム)
2. 科学・理数[4001]エネルギー電気教室A(エネルギー教室中心のカリキュラム)  
[4002]エネルギー教室B(中学校技術科「エネルギー変換の技術」単元特化カリキュラム)

<社会編>

トヨタカローラ（クルマと社会 つながる教室）小学校5年

学 校	子 ども
<ul style="list-style-type: none"> <li>・打ち合わせから当日までの確認、当日の流れなど密に連絡していただき、困ることなく当日を迎えられた。</li> <li>・子どもたちも楽しくクルマの安全性や、環境の配慮などについて学べてとてもよかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活ではなかなか体験できない車の点検や交通安全へのこだわり、環境や福祉に配慮した自動車づくりの工夫などを、五感を通じて学べた。</li> <li>・今日教えてもらったことで、これからの学習が楽しみになった。</li> </ul>

トヨタカローラ（自動車販売会社とCSR活動～販売会社の過去・いま・これから）小学校5年

学 校	子 ども
<ul style="list-style-type: none"> <li>・車に興味がある子が多いので質問がいっぱい出た。</li> <li>・大人にも楽しめる授業である。</li> <li>・CSRについては、子どもに少し難しいが事前学習をすることでよくわかるだろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売だけでなく（利益だけでなく）清掃活動などの地域貢献をされていることを初めて知った。</li> <li>・ショールームなどをお客様が集いやすい場所に工夫されていることがよくわかった。</li> <li>・整備士さんの仕事は大変だと思ったが、安全面だけでなく、お客さんの思いに対する気遣いもあることがわかった。</li> </ul>

滋賀県弁護士会（弁護士による出張授業）中学校2年

学 校	子 ども
<ul style="list-style-type: none"> <li>・法律と言うと難しいイメージだが、親しみやすく分かりやすく話していただき、生徒も興味深く労働法について学ぶことができた。</li> <li>・身近な事例をもとに法律について知ることができ、知っているようで知らないことがたくさんあって大変実り多い学びができた。</li> <li>・生徒は、弁護士バッジに興味津々であった。</li> <li>・弁護士のお仕事と自分たちの生活の接点を知り、より身近に感じられた。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルバイトのトラブルや時給についても分かり、アルバイトの採用面接の際のダメな質問や最低賃金の事も教えてもらった。</li> <li>・労働に関する様々なルールを知ることによって、改めて働くことの大変さを実感し、職場体験への気持ちが引き締まった。</li> <li>・弁護士の仕事がドラマとはまた違うことが分かった。</li> <li>・民事事件や刑事事件の違いが分かった。</li> <li>・弁護士は、先ず被告人を信じる立場だと分かった。</li> </ul>

<その他編>

滋賀大学 大平教授（ストレスと上手に付き合う方法）小学校学校保健委員会

学校三師（学校医、学校歯科医、学校薬剤師）・保護者・学 校
<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みは子どもが家にずっといるから親としてはストレスにもなると感じていた。しかし、今日の講演で、ストレスも考え方や感じ方によってはいいストレスにもなり、ストレスは大切なものだ分かった。大きく見方や考え方が変わった気がする。</li> <li>・ストレスをなくすことが大切だと思っていた自分の考えが変わりました。ストレスを「悪」ととらえずに、どのように自分で発散するのか自分に合った方法を見つけていきたい。</li> <li>・客観的に自分を知り、「なるほど」と思えた。「自分のトリセツ」を知っておくことで、ストレス社会の中でも上手に過ごしていけると思った。</li> </ul> 

滋賀大学教職大学院 山川准教授（特別支援教育）小学校特別支援学級

学 校
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全支援学級を見ていただき、放課後それぞれの児童の支援方法などを具体的に教えていただき、これからの指導に役立つと感じた。</li> </ul>

皆様にとって、今日も明日もいい日になりますように！！